

2016年3月7日

日本フューチャーエコシステムズ株式会社

日本フューチャーエコシステムズ株式会社は
モンゴル・ナショナルリサイクル協会とウランバートル市に新設計画のエコパークの
運営及び設備導入等についてアドバイザリー契約を締結いたしました

熱分解技術を中心とした廃棄物処理技術開発及び各種リサイクルのコンサルティング事業を手がける日本フューチャーエコシステムズ株式会社(所在地:東京都渋谷区千駄ヶ谷 代表取締役:小川英久)は、モンゴル・ナショナルリサイクル協会(所在地:モンゴル国ウランバートル市 会長:BYAMBASAIKHAN Damdinsuren、以下 協会)と、次の内容のアドバイザリー契約を締結いたしました。

- ①協会が実施者であるウランバートル市「エコパーク」プロジェクトの経営戦略
- ②日本の環境技術及びリサイクル装置のモンゴル国への導入及び技術移転
- ③協会の日本での広報活動
- ④日本の環境関連企業のモンゴル国へのビジネス進出
- ⑤協会の会員企業・団体への技術関連アドバイス及び日本企業との合弁事業サポート

今後は国内で、モンゴル国の厳しい環境に適応性が高いと認められ、かつ経済性ある環境技術及びリサイクル装置を有する企業を選定、プロジェクトチームを結成し、協会と連携を図りながら、会員企業・団体へ日本の環境技術、装置及び具体的なリサイクルライン等の提案を行います。また、モンゴル国への国内企業の協会会員の優良企業との合弁事業を含めた廃棄物処理・リサイクル事業進出への支援等を行ってまいります。

■日本フューチャーエコシステムズ株式会社 概要

代表取締役 : 小川英久

事業内容 : 「明日のために今できること」。地域資源循環やインフラの未整備な国・地方自治体での環境・廃棄物問題の、「今」目の前にある問題を、「今」可能な限り対応する経済的な仕組みを構築し、将来のより良い技術や仕組みに繋いでいくことを目指します。主な事業は熱分解技術を中心とした廃棄物処理技術開発、ハイブリッド光触媒技術による空気環境改善及び具体的な仕組み創りのための環境・リサイクル分野のコンサルティング事業を手がけています。

設立 : 2014年4月2日

※設立日の4月2日は、地球温暖化防止を目指し「Co2 -4(シー)0(オー)2(ツー)-」削減に寄与できる企業となることを誓うために、この日としました。

住所 : 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-5-15 ストックメイジュ 402 〒151-0051

URL : <http://www.j-fess.com/>

■モンゴル・ナショナルリサイクル協会 (NGO) 概要

正式名称 : Mongolian National Recycling Association (Mongolian National Association for Waste Reprocessing)

会長 : BYAMBASAIKHAN Damdinsuren

協会内容 : 会員企業(事業者)数 100社超、モンゴル国内の21省、3都市に支部を有し、会員企業の実労働者数は約2万人、モンゴル国内の総廃棄物の約35%を会員企業で取り扱っています。現在、計画が進んでいるウランバートル市「エコパークプロジェクト」のプロジェクト実施者となっています。

設立 : 2005年

住所 : Chinggis avenue 8,1st khoroo Sukhbaatat District Ulaanbaatar,Mongolia

URL : <http://www.recycling.mn/>

■計画されているウランバートル市「エコパーク」プロジェクト 概要

イニシエータ：モンゴル首都ウランバートル市 労働局(モンゴル国首都知事・ウランバートル市長)

実施者：モンゴル・ナショナルリサイクル協会

規模等：ウランバートル市の2箇所(ナラギンエンゲル処分場、ツァガンダバ処分場)に計270ヘクタール。廃タイヤ・廃プラスチック・廃油等9種類の廃棄物をリサイクルするために、32企業(事業者)が39プロジェクトを実施、参画する事業者の内、約20企業は既に土地の所有権を有しています。ウランバートル市が道路・電気等のインフラを整備し、協会がエコパークの運営を行う形で、2016年度中に着工される計画です。

総予算：約2360億MNT(日本円 約142億円)

ナラギンエンゲル廃棄物処分場に設置された
各施設の配置図



○本件に関するお問合せ先○

日本フューチャーエコシステムズ株式会社

担当/清水紀光、リットウ・バンドリ

電話:03-6869-0145 FAX:03-6869-0146